

多文化共生いたばし大使活動記録

2025.1.20 中国文化センター

京劇の巨匠梅蘭芳氏の生誕 130 周年を記念して、板橋区内に住む華人芸術家の李文培さんと、梅蘭芳の孫である梅強さんが手を組み、1 月 20 日に東京で「梅韻久芳」李文培・梅強オペラ人物書画展を開催しました。

京劇は「東洋オペラ」の美称があり、日本の歌舞伎とともに東洋芸術の双璧を成します。梅蘭芳大師は日本と深い関係があり、三度日本を訪れ、巡回公演を行いました。特に 1924 年の来日では、梅さんが東京大地震の災害救援のための寄付金を持参し、東京帝国劇場の修復のためにリボンを切りました。これにより中日文化の交流がさらに深まり、日本の各界の芸術家と交流しただけでなく、中日友好と文化交流のさらなる発展を促しました。梅蘭芳記念館の創設活動に参加した李文培さんは、京劇舞美デザイン界の元老であり、舞台美術家、さらには水墨オペラ人物画家です。李文培氏と書道家、梅蘭芳の孫である梅強さんの 70 枚余りの書画作品は、書道と中国の伝統的な水墨京劇の人物画を結びつけ、詩や京劇の歌詞などの書道表現を通じて生き生きとした繊細なオペラの人物を紙に躍らせ、中国の伝統演劇、古典国粹を再び輝かせています。また、これは成功した中日文化芸術の交流の盛会でもあります。

为纪念京剧大师梅兰芳先生诞辰 130 周年，区内在住的华人艺术家李文培与梅兰芳大师的外孙梅强先生联手 1 月 20 日，在东京举办“梅韵久芳”李文培·梅强戏曲人物書画展。

京剧有着东方歌剧的美称，与日本的歌舞伎是东方艺术中的双葩。梅兰芳大师与日本有着深厚的关系，曾三次到访日本，巡回公演。特别是 1924 年的来日，梅先生带着为东京大地震赈灾的捐款，并为东京帝国剧场修复剪彩。进一步深化了中日文化的互动，不仅结交了日本各界艺术家，还推动了中日友好和文化交流的进一步发展。

曾参与梅兰芳纪念馆初创工作的李文培先生是京剧舞美设计界的元老、舞台美术家，又是水墨戏曲人物画家。李文培先生与书法家、梅兰芳外孙梅强的 70 余幅书画作品，把书法与中国传统水墨京剧人物画相结合，通过诗歌、京剧唱词等书法表达，让生动细腻的戏曲人物跃然纸上，让中国的传统戏剧、经典国粹再次焕发光彩。是又一次成功的中日文化艺术的交流盛会。